

令和 7 年度情報公開に関する「教育研究業績」作成について

教 員 氏 名	浅野卓司	職 位	教授
最 終 学 歴	愛知教育大学大学院 教育学研究科芸術教育専攻（美術分野）修士課程修了		
学 位	修士（教育）（愛知教育大学）		
役 職	図書館長 情報総合センター長	委員会	大学評議会、図書館運営委員会
担 当 科 目	「総合演習Ⅰ」「総合演習Ⅱ」「卒業研究」「図画工作」「幼児造形Ⅰ」「幼児造形Ⅱ」「図画工作教育法」「図画工作特論」		
作成した教科書・教材または教育方法の実践例（主要 3 点）	1. 『子どもの姿からはじめる領域・表現』 編著 みらい 令和 3 (2021) 年 pp.56-58,126,136-147 2. 『よくわかる!造形あそびの材料・用具』 単著 サクラクレパス 令和元 (2020) 年 3. 『DVD でわかる!乳幼児の造形』 共著 サクラクレパス 平成 28 (2016) 年 pp2-3, 14-21		
教育研究業績（主要 5 点）	1. 保育現場における ICT 活用の実態に関する研究（1） ―造形活動のドキュメンテーションを中心とした園の取り組み― 『桜花学園大学教育保育学部研究紀要』2025 年第 32 号 2. 幼児の造形表現における ICT 利活用に関する考察 ―プロジェクト型保育の事例を通して―『桜花学園大学保育学部研究紀要』2024 年 第 30 号 3. 「造形ウェルビーイングミーティングを通して養成校としてできること ―令和 4 年度 造形美術教育フォーラムより―」（指名レポート）共著『大学造形美術教育研究』 第 22 号 2023 年 全国大学造形美術教育教員養成協議会 4. 「乳幼児期から小学校へ繋がる造形活動と言語活動に関する考察 ―平成 30 年度 造形美術教育フォーラムより―」（指定論文）共著『大学造形美術教育研究』 第 18 号 2020 年 全国大学造形美術教育教員養成協議会 5. 「単元接続を通して学びの連続性をはかる図画工作科指導の方法についての研究（2）」 共著 『桜花学園大学保育学部研究紀要』 2017 年第 16 号		
所属学会（主要 3 件）	美術科教育学会 大学美術教育学会 日本美術教育学会		
社会的活動（主要 3 件）	全国大学造形美術教育教員養成協議会 常務委員 全日本美術教育会議 委員		